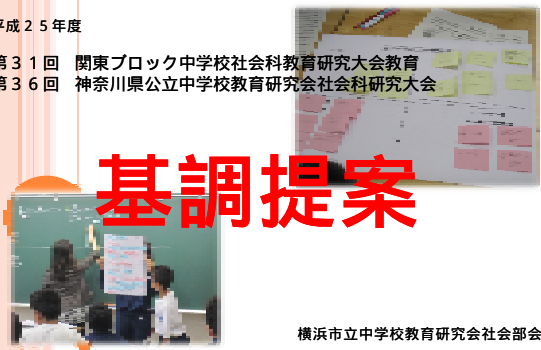


平成25年度
 第31回 関東ブロック中学校社会科教育研究大会教育
 第36回 神奈川県公立中学校教育研究会社会科研究大会




基調提案

横浜市立中学校教育研究会社会部会

研究テーマ

生徒に思考させるための 教師の役割

～思わず考えたくなる授業をめざして～




学びの質を高めるために

- ・生徒が考える場面のある授業づくり
- ・教師が適切な支援や働きかけをする

生徒に思考させるための教師の役割

～思わず考えたくなる授業をめざして～




- 予想・予測する（単元の初めでイメージを出し合うなど）
- 想像する（絵日記など）
- ひらめく（ブレインストーミングなど）
- 筋道を立てる（レポート作成など）
- 立場をかえる（ディベートなど）
- 関連づける（リンクマップなど）
- 順位をつける（ダイヤモンドランキングなど）
- 立場になる（ロールプレイなど）
- 区分する（KJ法など）
- 意見を話す・聞く（議論、話し合いなど）
- 比較する（ディベートのジャッジなど）
- 立案する（プランニングなど）
- 選択する（ディベートのジャッジなど）
- 評価する（相互評価など）
- 規則性を見つける（単元のふりかえりなど）
- 再構築する（ポートフォリオやノートを整理するなど）

A 生徒の考えが広がる場面
 「予想・予測する」「想像する」「ひらめく」など

B 生徒の考えがまとまる場面
 「筋道を立てる」「関連づける」「順位をつける」
 「比較する」「選択する」など


C 生徒が考えをふりかえり、応用する場面
 「評価する」「規則性を見つける」「再構築する」など

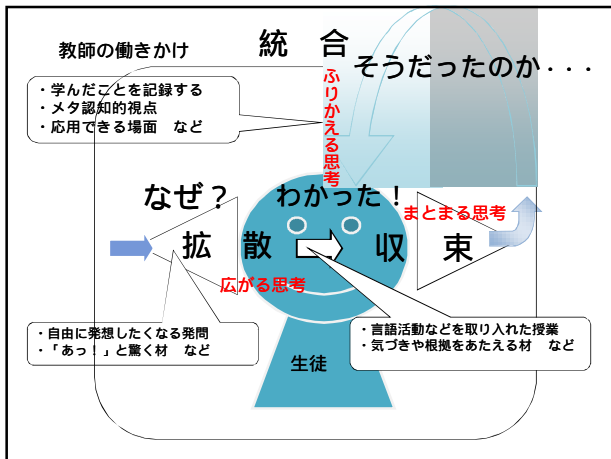


研究仮説

教師が **拡散 収束 統合**
 を意識して、
 単元をつくると・・・

生徒が思わず考えたくなる 授業につながる





実践による検証 授業構成

地理的分野「なぜ関東地方に人口が多いのか」

- 「拡散 収束 統合」を意識した授業構成
学びの質を高める。

実践による検証 拡散

地理的分野「中国・四国地方の人口分布」

- 生徒の驚きを与える材や発問の工夫
- 生徒の思いを引き出す支援
拡散を促す

実践による検証 収束

公民的分野「50年後の日本の社会保障制度はアメリカ型かスウェーデン型かどちらがいいか」

- 考えをまとめる必要のある授業方法
- 自分の意見の根拠となる具体的な材
- 話し合いを図式化する工夫
収束をうながす

実践による検証 統合

アルバムシートの検証

- 考えたことをふりかえる 別の学習で生きる
- 学習したことを、前に学習したものと結びつけたり、構造化させたりする。
統合をうながす

地理的分野 世界の諸地域 北アメリカ州
「食卓から何が見えるか」

歴史的分野 近世の日本 江戸幕府の成立
「なぜ江戸幕府は長く続いたのか」

公民的分野 私たちと経済 消費
「財布の中から経済を学ぼう」

どのような点が生徒の思考を促す工夫になっている。
自分だったら、ここを工夫する。
など